

鹿角ゼロカーボンラジオ Nice Action!

第5回（11月12日（火）放送分）の概要

今回は、みなさまのできる具体的な Nice Action についての話です。特に鹿角市が行っている市民の方への補助を活用する活動の話をしていきますね。いくつかの取り組みがあるのですが、今回はまずエアコン・冷蔵庫といった家電購入の補助の話からいきます。

ざっくりいうと、この補助は、エアコンと冷蔵庫を購入する際にその半額を補助するというものです。これは、今年度国から特別な予算をもらって実施しています。

今回は特に省エネ性能の高いものを買ってもらうことを条件にしており、それにより電気の使用量を減らすことを目指しています。これによって、排出される二酸化炭素が減るといったことにつながります。みなさまの生活の視点でいうと、電気の使用量が減る、電気代が下がる、生活にやさしくなるといったことにつながることもとなります。

こうした家電を買って、電気の請求書の明細などで電気代を節約できていることを確認できると、うれしい、楽しいといった感じがしますよね。このように、楽しみながら Nice Action ができるとよいなと思っています。

省エネ家電というのは、一般的な家電の相場観よりかなり高いというイメージがありますよね。

そうですね。その高いと感じる部分に補助金を充ててもらい、購入しやすくするという意図もあります。

省エネ家電というものは、購入時の費用は高いのですが、使っている間に係る費用は安く抑えることができます。こういった製品は5年とか10年とか使うと結局は全体の費用は安上がりになります。ただ、それでも普通は目につきやすい初期費用の安いものを選ぶ傾向があるのです。そこで、こういった補助を通じて初期費用の高い家電への抵抗感を減らすこともねらっています。

性能や環境への配慮、コストパフォーマンス、それからロングスパンで考えると、省エネ家電は買う価値が高いとも言えますね。

もうひとつ狙っているのは、地元経済への貢献です。地域を元気にするという視点ですね。今回は、購入は鹿角市のお店からということをお条件にしています。これにより、多少なりとも地域の経済活性化のためになったかと思っています。

地元のお店だとアフターケアもしっかりしているから安心ですよ。相談しやすいですし！地域の経済をまわすというのも、将来的に大切なことですね。省エネ家電を購入することで、そこまでいろんな効果があるとは今まで気づきませんでした。

実績ですが、すでに予算は使い切ったのですが、約190名の方に使っていただいています。その結果、毎年90トンの二酸化炭素を削減することになったと集計しているところです。

これは、第2回で紹介した市が策定している「鹿角市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」の中で示している毎年の二酸化炭素削減量の目標である1万3000トンに比べるとわずかではありますが、確実に Nice Action として貢献できており、こうした活動の積み上げが大切だと実感しています。なにより、物価高騰のおり、燃料費の節約にもなりますから、その点でも大切な活動ですよ。

燃料費の高騰はかなり家計を圧迫していますからねえ。だからこそ私たちの日々の小さな積み重ねが、未来へ向けてますます大事になってくるんですね。

紹介したエアコンと冷蔵庫の補助金事業はすでに終了していますが、現在は新たな予算を取ってきて、省エネになるエアコンや給湯器などの補助金事業を始めています。これも、補助対象となる条件がいくつかありますので、くわしくは、市のホームページ内で検索いただくか、いつもながらですが、鹿角市ゼロカーボン推進室、電話0186-30-0249までご連絡をお願いします。

「なにかを買う」といった消費行動が、ゼロカーボンにつながるとは想像していませんでした。家計にも地球にも優しい情報を今日は教えていただきましたね！